

学校だより 1月号

平成 29 年 1 月 10 日
鴻巣市立小谷小学校

小谷っ子

TEL 048 (548) 1004
FAX 048 (547) 1467
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>
e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

【学校教育目標】夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

「夢をかなえるための目標をたてよう！」 ～お子さんの目標達成のためにご支援を～

校長 渡辺 勝徳

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、保護者や地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。今年は酉年。子どもたちが大きく羽ばたけるよう、職員一同がんばっていきたいと思います。今年もご支援・ご協力のほど、よろしくお願いします。

さて、今日から3学期が始まりました。3学期は1年で一番短い学期です。「1月に行く、2月は逃げる、3月は去る」などと言いますが、この言葉はどんどん時が流れていく様を表しています。私自身、教員をやってきて、3学期は他の学期に比べると確かに早く過ぎる気がします（実際に、他の学期に比べると日数も少ないのですが）。どうしてそう感じるのかと考えてみると、卒業式や修了式が学期の最後に控えているからなんだと思います。そこに向けて、集中して教育活動を行っているからです。例えば、卒業式までには6年間の集大成をしなくてはなりませんし、修了式までにはその学年でやるべきことをやらなくてはなりません。だから、他の学期よりも気持ちをさらに集中して教育活動に取り組み、気がついたら、もう卒業式（修了式）だということになるのだと思います。

ところで、2学期の終業式で、私は子どもたちに「お正月に今年の目標を立ててください」というお願いをしました。目標を持てば、今年1年間活動することのエネルギーになり、その目標を達成するために活動していると、自分の力を伸ばすことができます。

渋沢栄一の座右の銘（夢7訓）に以下の言葉があります。

夢なき者は理想なし	理想なき者は信念なし	信念なき者は計画なし
計画なき者は実行なし	実行なき者は成果なし	成果なき者は幸福なし
幸福を求める者は夢なかるべからず（渋沢栄一翁の座右の銘＝夢7訓より）		

目標を持って生活するということは、その前に夢があり、その夢をかなえるために目標を立てるわけですから、「新年には将来の夢を考えて、その夢をかなえるための目標を持ってください」と言った方が、小学生にはわかりやすかったのかなと思います。上記の「夢7訓」によれば、幸福になるためには夢がなければなりません。ぜひ、夢を持ち、その夢の実現のために目標を立て、その目標を達成してほしいと思います。

教室では、お子さんたちが今年の目標を書くとします。書いて終わりにならないように、保護者の皆さんにはどんな目標をお子さんが書いたのかを聞いていただき、支援していただければと思います。子どもだけで目標を達成するのは、難しいです。そこで、「何を」「どのように」「いつまでに」「どのくらい」やるかを子どもにわかるように教えてほしいと思います。その際、お子さんにできそうな無理のない計画で、親も関心を持ち、できたときにはほめていただき、達成感を味わわせていただけると、さらに頑張れると思います。できなくても決して人格を否定したりしないで（たとえば、「だからお前はダメなんだ」とか「お前はグズだなあ」とか言わない）ください。「こうしてみたらできるよ」「ここまでできたのだから、お前ならきっとできるさ」などとプラスの言い方で接していただくとありがたいです。

新年を迎え、新学期になり、進級・進学を控えて、子どもたちは、今、やる気になっています。ぜひ、子どもたちを励ましなが、なりたいたい自分になれるよう、学校と家庭・地域で支援していければと考えています。

今年も小谷小学校の子どもたちをよろしくお願いいたします。

小谷っ子応援団！（1） 学習支援ボランティアの方々

子どもたちに確かな学力と豊かな心を育むために、本校ではたくさんの学習ボランティアの方々にお世話になっております。国語科では読み聞かせや俳句、算数科ではそろばん、社会科ではお米について、理科では花や稲作・さつまいも栽培、音楽科では琴や楽器演奏、家庭科では調理やミシンの指導、総合では昔遊びや折り紙指導、その他、勉強ではありませんが、校庭の枝切りや清掃などです。本当に多くの方々のおかげで、子どもたちが豊かな体験をすることができております。紙面の関係で、ここにお名前が載せられませんが、ご多用な中、いつもご指導いただき、ありがとうございます。子どもたちが楽しみに待っています。今年もぜひ、またよろしくお願いいたします。

